

## 「保育の力」で、全ての親子に安心を届けたい。フローレンスの障害児保育WEBサイトをリニューアルオープンしました

施設型、居宅訪問型の2つの形で障害児保育を提供しているフローレンスが、障害児保育のWEBサイトをリニューアルしました。「利用希望の方」と「採用情報」の2つの入口を用意し、それぞれの対象者に合ったページへのご案内が可能になりました！

フローレンスが医療的ケア児や重症心身障害児向けに、日本初の「障害児の長時間保育」をサービスインしたのは2014年でした。

それは、日本では障害児を受け入れる保育園・幼稚園がなく、障害児の親は24時間家庭での介護を余儀なくされているという課題があったためです。

私達が当時調べたデータによると、障害児の母親の就業率はたった5%という現実がありました。

フローレンスでは、この障害児保育の受け皿がないという社会課題への解決モデルとして、現在、都内に6箇所ある「障害児保育園ヘレン」と16区で展開する「障害児訪問保育アニー」を運営しています。

障害のあるお子さんや医療的ケアのあるお子さんへ保育を提供し、お子さんの成長を支え、保護者の方の就労支援を行っています。

これまでのフローレンスの障害児保育WEBサイトでは、「障害児保育を利用希望の方」に向けた情報と、「障害児保育の仕事をした方」に向けた情報が混在していました。

今回のサイトリニューアルでは、「利用希望の方はこちら」「採用情報はこちら」と2つの入口を用意し、それぞれの対象者に合ったページへのご案内が可能となりました。



また、リニューアルしたサイトのトップには、「安心できる今日を。楽しみになる明日を。」という新たなコピーを掲げ

ました。

これは今回のサイトリニューアルのために、障害児保育事業部で考えたものです。

障害の有無に関わらず、「保育の力」で、全ての親子に今の安心を届けたい。そして、未来へと繋がる希望を感じてもらえればという想いが込められています。

## 利用希望の方のページを新設

利用希望者の方に、より具体的にフローレンスの障害児保育が伝わるように、アニー、ヘレンの利用者からのメッセージを掲載しています。

### 利用者の声



障害児訪問保育アニー  
利用者からのメッセージ

子どもの成長に感動しました。アニーの子どもに合わせた保育のおかげです

長男は1歳のときに、鼻からチューブを通じて栄養剤を入れる「医療的ケア」が必要になりました。当初は夫婦で医療的ケアを担っていましたが、夜も寝られず、「受け入れてくれる保育園はないか」と必死で情報収集する中で、アニーのことを知りました。現在は、医療的ケアの研修を受けた保育スタッフさんが、看てくれています。週3回は、近くの保育園に交流保育に連れて行ってくれています。やはり同年代の子どもたちと一緒に遊ぶという刺激は大きくて、最近では友達に向かって這って進めるようになりました。先日は初めてつかまり立ちをして、本当に感動しました。アニーに入ったとき、妻は有給を使い果たして欠勤扱いになっていました。もしアニーに出会わなかったら、私か妻のどちらかが仕事を辞めていたと思います。障害がある子どもがいても、働きながら子育てをできる——。そんな「当たり前」が一日でも早く広がってほしいと願っています。

また、ページ内にアニーとヘレンのイメージ動画や説明を追加しました。



障害のあるお子さんをがいて仕事を諦めようとしている親御さんへ、アニーとヘレンという選択があることが届くよう、ページを作成しています。

## 採用情報も1つに集約

障害児保育の採用説明会は現在、アニーとヘレン合同で行っています。

しかし、リニューアル前は、アニーサイト、ヘレンサイト、看護師サイトそれぞれに採用情報が点在していました。

今回のリニューアルでは、フローレンスが運営している障害児保育事業の採用情報を一つのサイトにまとめ、障害児保育に関わる仕事をしたいと考えている方々に、アニーやヘレンでの働き方、保育職や看護職、その他専門職のそれぞれの求人情報をお伝えしていきます。

### 募集職種

	保育職	<a href="#">募集職種一覧 →</a>
	看護職	<a href="#">募集職種一覧 →</a>
	その他専門職 施設長、OT/PT、児童発達支援 管理責任者など	<a href="#">募集職種一覧 →</a>

今後は、このサイト内で各事業、各職種のスタッフインタビューを更新しお届けしていく予定となっていますので、今すぐの転職を考えていない方にもご覧いただけたらと考えています。

### スタッフインタビュー



看護師として障害児保育園ヘレンで働く  
想い

障害児保育園ヘレン 看護師  
伊藤 瑞穂 2018.12.27



障害のあるお子さんとご家族に「伴走する  
人」になるために

障害児訪問保育アニー 保育スタッフ  
橋本 恭子 2016.03.24



介護の経験で障害児のママとパパの笑顔  
を支える

障害児訪問保育アニー 保育スタッフ  
中村 昌美 2016.07.08

[もっと見る →](#)

フローレンスでは

「障害のある子どもたちが、自らへの肯定感、未来への希望を持てる社会。

障害のある子の親たちが、子育てと仕事を共に楽しめる社会。」

をビジョンに掲げ、障害のある子どもたちの保育の受け入れ先が不足している障害児保育問題に引き続き取り組んでいきます。

今後の活動にもご注目ください！

フローレンス障害児保育サイト

<https://specialneeds.florence.or.jp/>

---

当プレスリリースURL

<https://prt看mes.jp/main/html/rd/p/000000058.000028029.html>

認定NPO法人フローレンスのプレスリリース一覧

[https://prt看mes.jp/main/html/searchrlp/company\\_id/28029](https://prt看mes.jp/main/html/searchrlp/company_id/28029)

---

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

認定NPO法人フローレンス 広報担当：岡水、石垣、小柳

電話：03-6811-0903 メールアドレス：spr@florence.or.jp